

# 実務研修報告書（記入例）

受験番号：  (※記入不要)
----------------------

分野名： \_\_\_\_\_ 氏名： \_\_\_\_\_ ㊞

## 1. 実務研修期間および内容について

(※教育機関入学までの職歴を、すなわち 2025 年 3 月 31 日時点までの職歴見込みを記載する。)

### 1) 認定看護分野における看護実務研修期間

西暦	月	～	西暦	月	期間(月数)	所属施設名	部署	職位	実務研修内容	
2015	4		2018	3	36	〇〇大学病院	看護部	スタッフ	消化器内科病棟	
2018	4		2025	3	84	〇〇大学病院	看護部	主任	緩和ケア病棟	
①合計						<b>120</b>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           特定看護分野の実務研修内容の基準を参照の上、<u>具体的に</u>記入する。  <a href="https://www.nurse.or.jp/nursing/wp-content/uploads/2021/06/PDF-jitumu_ki_jyun2021_Bkatei.pdf">https://www.nurse.or.jp/nursing/wp-content/uploads/2021/06/PDF-jitumu_ki_jyun2021_Bkatei.pdf</a> </div>			

### 2) 認定看護分野以外での看護実務研修期間

西暦	月	～	西暦	月	期間(月数)	所属施設名	職位	
2009	4		2015	3	72	〇〇大学病院	スタッフ	
②合計						<b>72</b>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           勤務形態が非常勤の場合、「実質勤務時間 150 時間」を「1 か月」相当として換算し、勤務月数を割り出す。            「150 時間」= 「7.5 時間(実質勤務時間) × 20 日         </div>	

### 3) 看護実務研修期間の確認

① (36 か月以上)	②	①+② (60 か月以上)
<b>120</b>	<b>72</b>	<b>192</b>

## 2. 認定看護分野に関連する看護実務研修施設の概要

における所属施設の概要について記載する。施設が複数の場合は

1)	施設名	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           3 分野 共通： がん診療連携拠点病院加算            がん放射線療法看護： 医療機器安全管理加算            外来放射線治療加算            がん薬物療法看護： 外来化学療法加算 1            緩和 ケ ア： 緩和ケア診療加算            外来緩和ケア管理料 など         </div>
2)	認定看護分野に関連する年間症例数（入院・外来を	
3)	認定看護分野に関する施設基準の届出の種類	
4)	認定看護分野に関する専門の部門（部署・外来・病棟） その名称	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">           がん放射線療法看護： 放射線病棟            放射線治療センター            がん薬物療法看護： 外来化学療法室            腫瘍内科病棟            緩和 ケ ア： 緩和ケア病棟 緩和ケアチーム            緩和ケア外来 など         </div>
5)	認定看護分野に関連する認定看護師・専門看護師の人数 ※ 0 名の場合は、申請者自身が当該分野の実務研修を受けた人を記載する。	

## 3. 認定看護分野に関連する看護実務研修期間において、継続的かつ中心的に関わった事例（5 例以上）

「1-1) 認定看護分野における看護実務研修期間」における認定看護分野に関連した担当実績（通算の事例数）	通算 52 例
--	---------

※がん薬物療法看護分野では、がん薬物療法を受けている患者の投与管理・看護の担当実績（通算の事例数）を記載すること